

IAF事業(Industrial Automation Forum)

事業概要

継続

製造業オープン化

事業略称	IAF	期間	2010～	予算元	メンバー会費	事業形態	任意
概要	<p>本事業では工場内の人、物、機械を連携・統合・協働するために、モデル化、クラウド化、スマート化を実現する情報技術を導入し、ものづくりにおける連携と自動化を推進する。そのために、オートメーションに係わる技術の調査・研究・標準化・普及を支援しつつ、個々の技術分野との連携や統合を目指した情報共有と内外の関連機関・団体との協働を実施する。具体的には情報技術、生産技術、システム技術などが生産システムで有効に活用されることを目指し、KPI或いはia-cloudなどの実証や普及・標準化に向けた事業を行う。</p>						

ゴール 製造業の情報化・高度化に関する諸団体と協力し、ものづくりにおける連携と自動化を推進する。

2024年度 計画(左)／活動報告(右) [予算：4.0百万円／決算：1.9百万円]

総会(5月頃)・運営委員会10回程度開催	5月10日総会開催済。運営委員会は2024年度は10回開催
<ul style="list-style-type: none"> IAFフォーラム2024を開催 新規プロジェクトの設置とキックオフイベント (検討中) 	<ul style="list-style-type: none"> IAFフォーラム2024は2月10日北九州市にて同市の後援を得て開催 “製造業情報連携特別プロジェクト”新設に向け工場見学と課題討論を含む事前準備活動開始
名古屋プラスチック工業展2024等、展示会への出展を検討中	名古屋プラスチック工業展は見送り。製造業DX World Conference 2024で10月30日に名古屋にてワークショップ開催
<ul style="list-style-type: none"> 生産現場の製造に関わるさまざまな課題に対処するモデリングを検討 カーボンニュートラルに対する方策を展示会等で発信 	<ul style="list-style-type: none"> 仕掛かりの射出成型器は日本プラスチック工業会とも連携し推進 加えてフライス・旋盤・複合機のモデリング活動も追加
<ul style="list-style-type: none"> ia-cloud・Node-REDプラットフォームを活用したカーボンニュートラルに関する検討 	東京都IoT研究会WGとの協業も加えて、サービスの向上と普及の活動促進更にプラットフォームをブラッシュアップしながら実際の利用への橋渡しを実施
<ul style="list-style-type: none"> SMKL評価ツール試作、脱炭素に関する活動、普及活動、国際標準化活動を推進 	SMKL白書の拡張とSMKLセミナーにおける活動を推進中。その活動を通じて新規会員も獲得
<ul style="list-style-type: none"> MESシミュレータ構築によるKEIモデル検討(脱炭素含む) IAF CLiCセミナーを北九州市で開催、企画準備中 	5月17日開催IAF特別プロジェクト報告会とIAFフォーラム2024にて紹介。“製造業情報連携特別プロジェクト”の活動とも連携

IAF事業(Industrial Automation Forum)

2024年度成果と今後

1) ia-cloudプロジェクト

- ・IAF特別プロジェクト@国際プラスチックフェア報告会（5月17日）及びIAFフォーラム2024(2月10日)にてデモ展示も含めて活動報告
- ・製造業DX World Conference 2024（10月30日）にてワークショップ開催
- ・東京都IoT研究会製造業IoT実践WGに対してハンズオンWS開催予定

2) SMKLプロジェクト

- ・SMKL白書の拡張と各所SMKLセミナーにおける活動を推進中（新規会員も参加）
- ・ロボット学会（9月3日）、RRI主催工業会横断セミナー（10月1日）等複数で講演
- ・その他普及活動（国内・海外）も継続し新規会員も獲得

3) CLiC

- ・IAF特別プロジェクト@国際プラスチックフェア報告会(5月17日)及びIAFフォーラム2024(2月10日)にてデモ展示も含めて活動報告
- ・高専機構NEW環境展（5月28日～30日）への展示
- ・第4次産業革命ものづくりマネジメントビジネススクールに関してはイベントでのデモ展示や高専内での教育等、併設デモに関する活動にフォーカス
- ・新規プロジェクトである“製造業情報連携特別プロジェクト”との活動も新たに推進

4) モデリングWG

- ・進行中の射出成型器は日本プラスチック工業会とも新たに連携し推進（新規会員も参加）
- ・フライス・旋盤・複合機のモデリング活動も追加し開始

5) IAF全体でのイベント

- ・IAF特別プロジェクト@国際プラスチックフェア報告会（5月17日）を慶応大日吉にて開催
- ・“製造業情報連携特別プロジェクト”を新設し準備中。ユースケースに基づいた実際の活用と連携を進行
- ・IAFフォーラム2024（2025年2月10日@北九州国際会議場）を北九市の後援を得て開催。特別講演やパネルディスカッションを通してIAFをプロモートすると共に、地元企業のDX/GXに纏わる課題把握などを行った